



岡山県初！医療法人誠和会の 『SDGs 医療機関債』の引受および贈呈式の開催について

百十四銀行（頭取 綾田 裕次郎）は、倉敷支店取引先 医療法人誠和会（倉敷市中島理事長 小出 尚志）が発行した「SDGs医療機関債」を2021年1月15日付けで引き受け、その発行手数料の一部を寄附金として倉敷市に贈呈しますのでお知らせします。本件は岡山県内で初めての医療機関債の発行であり、当行が引き受けるものです。なお、贈呈式を2月9日に倉敷市役所で開催します。

記

1.SDGs 医療機関債の概要

名 称	医療法人誠和会 第1回 SDGs 医療機関債
発 行 額	50 百万円
期 間	2 年
資金使途	新病院建築予定土地購入資金
贈 呈 先	倉敷市新型コロナウイルス感染症対策基金
目 的	倉敷市における新型コロナウイルス感染拡大の防止および地域経済の復興を支援
法人概要	<p>昭和 43 年 7 月 医療法人誠和会「倉敷記念病院」開設 昭和 48 年 1 月 社会福祉法人ますみ会設立 平成 2 年 10 月 介護老人保健施設「福寿荘」開設 平成 11 年 10 月 介護サービスセンター開設 平成 21 年 10 月 グループホーム「コージー」開設 平成 24 年 3 月 小規模多機能事業所「和」開設 平成 29 年 9 月 倉敷第一病院と事業統合</p> <p>「元気を育み、生活を支援し、命に寄り添う医療・介護を提供します」「医療・介護を通して、職員の幸福と地域社会への貢献を目指します」を基本理念とし、倉敷記念病院を中心に、介護老人保健施設・介護付有料老人ホーム・グループホーム等の介護施設や、デイサービス・訪問看護ステーション等の在宅支援サービス、予防医療を担う健診事業部等を有しています。</p> <p>また、隣接する特別養護老人ホームを運営している社会福祉法人ますみ会とも協力し、医療・介護・福祉を繋ぐトータルマネジメントを提供しています。</p> <p>新病院の開設により、地域中核基幹病院の後方支援病院としての役割、ならびに法人内外の介護施設・医療機関等と連携を強化し、回復期から慢性期を中心とした地域の在宅医療を支える病院としての役割を、より一層充実させてまいります。</p>

2.贈呈式

開催日	2021年2月9日(火) 15時～
場所	倉敷市役所
出席者	【贈呈先指定者】医療法人誠和会 小出 尚志 様 (理事長、倉敷記念病院 院長) 他 【贈呈先】倉敷市 伊東 香織 様 (市長) 【贈呈者】株式会社百十四銀行 西川 隆治 (代表取締役 取締役専務執行役員) 鹿庭 哲也 (倉敷支店 支店長)

【対応する SDGs】

目標 3. すべての人に健康と福祉を
目標11. 住み続けられるまちづくりを



超高齢化、少子化等さまざまな社会・地域問題が進む中で、地域医療の発展および持続可能な地域の社会づくりに貢献するべく邁進します。

3. 『SDGs 医療機関債』とは

当行が受け取る発行手数料の一部を「医療機関債発行法人」が指定する公立学校・公共団体等に寄附するものです。

「医療機関債」とは厚生労働省より示されたガイドラインに基づき、その基準を満たした財務内容の良好な医療法人が発行できる証拠証券(借入金)のことです。

以 上